

平成 19 年度
水道事業会計
**決算の
概要**

■おもな事業

平成 19 年度は、高坂駅東口や市ノ川の区画整理事業区域内の配水管布設工事、唐子橋への配水管添架替工事等を行いました。

また、平成 18 年度より継続して行っていた高本山配水地の改修工事が完了しました。

■収益的収支

(経営部門)

事業収益は約 18 億 8 百万円で、のうち水道料金収入が約 17 億 1 千 7 百万円

収益的収入及び支出

項 目		金額(千円)	構成比
収 益	経 常 収 益	水道料金	1,717,618 95%
		その他の収益	33,480 2%
		営業外収益	57,323 3%
		小計(A)	1,808,421
	特別利益	400 0%	
	事業収益(C)	1,808,821 100%	
費 用	経 常 費 用	人件費	153,868 9%
		受水費	645,767 39%
		委託料	201,481 12%
		修繕費	94,662 6%
		動力費	28,715 2%
		減価償却費	381,170 23%
		その他の経費	110,779 7%
	営業外費用	38,067 2%	
	小計(B)	1,654,509	
	特別損失	1,849 0%	
事業費(D)	1,656,358 100%		
経常損益(A)-(B)		153,912	
純損益(C)-(D)		152,463	
供給単価		141.21円	
給水原価		134.45円	

業 務 量	
給水人口	89,576人
給水戸数	37,918戸
総配水量	13,205,158m ³
総有収水量	12,163,502m ³
1人1日平均使用水量	366ℓ

■資本的収支

(建設部門)

資本的収入は加入金や投資有価証券の

と収入の約 95%となり、事業費は約 16 億 5 千 6 百万円となりました。この結果、約 1 億 5 千 2 百万円の赤字となりました。

償還金等で約 10 億 6 千 8 百万円となりました。資本的支出は企業債の償還金や建設改良工事等で、約 15 億 7 千 3 百万円となり、収支差引不足額 5 億 5 百万円は損益勘定留保資金等の内部留保資金で補てんしました。

資本的収入及び支出

項 目		金額(千円)	構成比
収 入	加 入 金	108,203 10%	
	投資有価証券償還金	799,600 75%	
	負 担 金	160,440 15%	
	資本的収入(A)	1,068,243 100%	
支 出	建設改良費	650,651 41%	
	企業債償還金	122,786 8%	
	投 資	799,840 51%	
	資本的支出(B)	1,573,277 100%	
差 引		△ 505,034	
補 て ん 財 源	当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	16,770	
	減 債 積 立 金	80,149	
	過年度分損益勘定留保資金	408,115	
	補てん財源計	505,034	

※収益的収入及び支出は税抜金額、資本的収入及び支出は税込金額